

資料提供年月日	平成27年2月25日	
問い合わせ先	課名	財 政 課
	電話	直通 803-1146 内線 4410
担当者	職氏名	課 長 石井
		課長補佐 山本

広 報 連 絡

<市長記者会見資料>

- 1 件 名 平成26年度2月補正予算（案）について
- 2 内 容 別紙のとおり

平成26年度2月補正予算(案)について

1 補正予算(案)の概要

本補正予算(案)は、国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に呼応し、近い将来、人口減少期に入ることを見据え、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、自立した活力ある地域社会をつくる「まち・ひと・しごと創生」に取り組み、それを迅速かつ着実に実行するため、地域内の経済循環を創出するためのプレミアム付き商品券の発行、「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定、及びこれに先行した取組である、中小企業支援やUIターン希望者への助成、子育て環境整備など「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用した事業、学校耐震改修など地域防災対策事業、社会保障・税番号制度に伴うシステム改修等について編成したものです。その他、予算の執行状況等を踏まえた予算額の過不足調整等を合わせて行います。

補正額は、一般会計で26億87百万円余の減額、特別会計で35百万円余の減額、事業会計で15億59百万円余の減額を行い、合わせて42億81百万円余の減額となっています。この結果、平成26年度の一般会計予算額は2,801億64百万円余で、対前年度同期比3.6%の増、特別会計と事業会計を含む予算総額は5,396億97百万円余となり、対前年度同期比2.0%の増となっています。

(経済対策関連事業費)

区 分	事 業 費
一般会計	1,803百万円
事業会計	100百万円
合 計	1,903百万円

(うち、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金活用事業)

区 分	事 業 費
地域消費喚起・生活支援	949百万円
地方創生先行型	250百万円
合 計	1,199百万円

2 予算額

(1) 予算総額

(単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額	前年度同期	伸び率
一般会計	282,852,102	△ 2,687,272	280,164,830	270,494,243	103.6%
特別会計	189,968,276	△ 35,132	189,933,144	175,523,105	108.2%
事業会計	71,158,596	△ 1,559,433	69,599,163	82,857,936	84.0%
合計	543,978,974	△ 4,281,837	539,697,137	528,875,284	102.0%

(2) 一般会計

ア 歳入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比
市税	111,034,330	700,000	111,734,330	39.9%
地方譲与税	2,665,000		2,665,000	1.0%
利子割交付金	276,000		276,000	0.1%
配当割交付金	467,000	500,000	967,000	0.4%
株式等譲渡所得割交付金	42,000	390,000	432,000	0.2%
地方消費税交付金	8,121,000		8,121,000	2.9%
ゴルフ場利用税交付金	132,000		132,000	0.1%
自動車取得税交付金	338,000		338,000	0.1%
軽油引取税交付金	4,977,000		4,977,000	1.8%
国有提供施設所在市交付金	79,000		79,000	0.0%
地方特例交付金	377,000		377,000	0.1%
地方交付税	23,900,000	2,083,127	25,983,127	9.3%
交通安全対策交付金	396,000		396,000	0.1%
分担金及び負担金	4,756,220	△ 4,260	4,751,960	1.7%
使用料及び手数料	5,962,022	△ 13,146	5,948,876	2.1%
国庫支出金	51,314,125	△ 1,654,911	49,659,214	17.7%
県支出金	11,715,081	△ 203,637	11,511,444	4.1%
財産収入	562,779	△ 68,304	494,475	0.2%
寄附金	37,790	2,500	40,290	0.0%
繰入金	6,478,780	△ 18,559	6,460,221	2.3%
繰越金	1,126,874	2,907,973	4,034,847	1.4%
諸収入	2,826,401	95,345	2,921,746	1.0%
市債	45,267,700	△ 7,403,400	37,864,300	13.5%
合計	282,852,102	△ 2,687,272	280,164,830	100.0%

イ 歳 出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比
議会費	1,249,913	△ 20,305	1,229,608	0.4%
総務費	20,958,021	7,086,893	28,044,914	10.0%
民生費	113,985,584	△ 1,349,073	112,636,511	40.2%
衛生費	26,681,753	△ 688,262	25,993,491	9.3%
労働費	236,826	4,000	240,826	0.1%
農林水産業費	6,086,128	△ 259,706	5,826,422	2.1%
商工費	2,001,970	1,075,872	3,077,842	1.1%
土木費	43,348,691	△ 7,050,990	36,297,701	13.0%
消防費	8,864,383	△ 153,662	8,710,721	3.1%
教育費	24,367,101	△ 747,173	23,619,928	8.4%
災害復旧費	291,400	△ 1,452	289,948	0.1%
公債費	34,580,332	△ 583,414	33,996,918	12.1%
予備費	200,000		200,000	0.1%
合 計	282,852,102	△ 2,687,272	280,164,830	100.0%

(3) 特別会計

(単位:千円)

会 計	補正前の額	補正額	補正後の額
国民健康保険費	74,764,103	1,168,867	75,932,970
用品調達費	40,000	△ 4,700	35,300
住宅新築資金等貸付事業費	573,771	23,137	596,908
災害遺児教育年金事業費	13,676		13,676
公共用地取得事業費	717,554	△ 56,300	661,254
財産区費	9,427	13	9,440
学童校外事故共済事業費	13,129	721	13,850
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	162,192		162,192
駅元町地区市街地再開発事業費	442,980	△ 29,932	413,048
介護保険費	56,744,402	△ 386,901	56,357,501
後期高齢者医療費	7,775,975	70,332	7,846,307
公債費	36,027,595	△ 676,657	35,350,938
岡山市立総合医療センター病院事業債	12,683,472	△ 143,712	12,539,760
合 計	189,968,276	△ 35,132	189,933,144

(4) 事業会計

(単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額
病院事業会計	55,761	14	55,775
水道事業会計	24,771,078	△ 338,708	24,432,370
工業用水道事業会計	299,262	△ 4,889	294,373
市場事業会計	1,037,310	△ 58,615	978,695
下水道事業会計	44,995,185	△ 1,157,235	43,837,950
合計	71,158,596	△ 1,559,433	69,599,163

(5) 基金の状況

(単位:百万円)

区分	25年度末 現在高	26年度中見込				26年度2月 補正後 現在高見込	(参考) 27年度 当初後 現在高見込
		積立金		取崩額			
		11月補正まで	2月補正	11月補正まで	2月補正		
財政調整基金	18,373	4,364	△ 44	3,680		19,013	15,182
市債調整基金	1,377	8	△ 3			1,382	1,395
公共施設等整備基金	10,779	27	3,996	2,000		12,802	10,840
合計	30,529	4,399	3,949	5,680		33,197	27,417

(注) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

(6) 地方債残高の状況

(単位:百万円)

区分	25年度末 残高	26年度中見込							26年度末 残高見込
		元金償還金			借入額				
		11月補正 まで	2月補正	元金償還 合計	前年度から の繰越分	11月補正 まで	2月補正	借入合計	
一般会計	(168,568)	(21,204)	(△107)	(21,097)	(2,982)	(23,268)	(△6,262)	(19,988)	(167,459)
	280,820	30,316	△105	30,211	3,060	45,268	△7,403	40,925	291,534
特別会計	3,787	1,194	△5	1,189	0	11,585	△33	11,552	19,846
小計	284,607	31,510	△110	31,400	3,060	56,853	△7,436	52,477	311,380
事業会計	270,705	16,279	△7	16,272	2,850	11,723	△867	13,706	262,461
合計	555,312	47,789	△117	47,672	5,910	68,576	△8,303	66,183	573,841
(再掲) 普通会計	(170,245)	(22,274)	(△112)	(22,162)	(2,982)	(34,853)	(△6,295)	(31,540)	(185,301)
	282,523	31,391	△110	31,281	3,060	56,853	△7,436	52,477	309,397

(注) 1. ()内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

2. 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。

3. 市民病院等の地方独立行政法人移行に伴い、病院事業会計分を病院事業債特別会計へ移行。

4. 「26年度末残高見込」欄は、指定都市移行に伴い県から承継した母子父子寡婦福祉資金貸付事業に係る債務を含む。

3 「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」について

(1) 交付金活用事業の概要

地域消費喚起・生活支援型
活用事業) <ul style="list-style-type: none">・岡山市域内の消費喚起のためのプレミアム付き商品券を発行
地方創生先行型
活用事業) <ul style="list-style-type: none">① 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする<ul style="list-style-type: none">・「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定・中小企業の自社製品等の情報発信に関する支援・新たな設備投資資金の補助や新たな創業等に対する支援・地場産業の新たな販路開拓や地域製品のブランド力の向上・岡山市の魅力や都市イメージを伝える案内板設置や国内・海外プロモーション② 地方への新しいひとの流れをつくる<ul style="list-style-type: none">・UJターン希望者が移住定住するための就職・転職支援③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる<ul style="list-style-type: none">・「子育てパパ」や「プレパパ」の育児参加への支援・子どもが健やかに育つ環境を整えるためのプレーパーク普及④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する<ul style="list-style-type: none">・旧内山下小学校を活用した都心のにぎわいを創出・健康づくり推進のための「ええとこ発見図」の作成・【再掲】プレーパーク普及促進によるプレーリーダーの育成

(2) 主な交付金活用事務事業

ア 地域消費喚起・生活支援型

金額欄の()は一般財源充当額、単位:千円

区分	事務事業名	金額	説明
商工費	プレミアム付き商品券発行事業	(0) 949,301	地域内の消費を拡大・促進し、景気循環を創出するため、プレミアム付き商品券を発行するもの ・発行総額 約48億円(プレミアム20%分、8億円含む) ・発行総数 約40万冊(10,000円/1冊で販売) ・商品券 12,000円/1冊(1,000円券×12枚)

イ 地方創生先行型

金額欄の()は一般財源充当額、単位:千円

区分	事務事業名	金額	説明
総務費	まち・ひと・しごと創生総合戦略策定経費	(0) 10,000	国の緊急経済対策に係る補正 まち・ひと・しごと創生法に基づき、国及び県の総合戦略を勘案しつつ、岡山市の総合戦略を策定するもの
	UIJターン希望者のための民間賃貸住宅を活用したお試し住宅提供事業	(4,500) 15,000	本市へのUIJターン希望者に対し、移住のファーストステップとして民間賃貸物件を活用した短期の「お試し住宅」を提供 ・対象者 県外から本市へのUIJターンを希望する同居親族のいる世帯 ・入居期間 最長6か月 ・補助金額 家賃月額上限33,000円
	UIJターン希望者のための就職・転職活動支援事業	(1,200) 4,000	市内企業への就職・転職活動を行うUIJターン希望者を対象に、企業面接で来岡する際の交通費を補助 ・対象者 首都圏在住で市内企業へ就職・転職しようとする者 ・補助金額 上限16,290円 (東京-岡山間往復交通費の1/2)
民生費	子育てパパ・プレパパ応援事業	(300) 1,000	母親の子育てに対する負担感を減少させ、ゆとりを持って子どもを産み育てることができるよう、「子育てパパ」・「プレパパ」の育児参加を支援 ・男性の子育て支援プログラムの実施 男性の子育て支援研修、料理の指導など ・子育て応援コンテンツによる情報発信
	プレーパーク普及事業	(2,200) 6,900	子どもが健やかに育つ環境を整えるためのプレーパーク普及及び、プレーパークを地域で提供できるプレーリーダーを育成 プレーパークの開催、プレーリーダー養成講座の開催等
衛生費	「ええとこ発見図」作成事業	(2,500) 7,900	地域全体の健康づくりへの意識や連携を深めるため、ウォーキングルートや地域のおすすめスポットなどを盛り込んだマップを、地域が主体となって作成するもの ・作成単位 中学校区単位(36学区)

金額欄の()は一般財源充当額、単位:千円

区分	事務事業名	金額	説明
商工費	中小企業経営改革支援事業	(18,800) 60,000	中小企業診断士による診断を受け、その改善案に基づく改善に要した経費に対する補助 ・機材更新による業務効率化、店舗イメージチェンジ等 ・補助率 2/3 (限度額 6,000/社)
	販路開拓・ハンズオン支援事業	(700) 2,200	県外見本市等への出展をより効果的なものにするため、出展内容・展示方法等について専門家によるアドバイスを実施 ・支援対象 4社(1社当たり6回) ・支援内容 フードコーディネーター、中小企業診断士等による出展に関するアドバイス等
	地域産品ブランド力向上支援事業	(600) 1,900	消費者志向の商品開発及びブランド力の向上等による市内製造業等の販売拡大を支援 ・支援対象 5社(1社当たり5回) ・支援内容 専門家によるアドバイスによる各社に応じた新たなブランドイメージ考案等
	情報発信支援事業	(5,700) 18,100	インターネットコンテンツによる自社製品のPR方法等、情報発信について支援 ・製品紹介動画の作成に関するセミナー開催 ・インターネット動画作成及び販路拡大に要する経費助成(補助率2/3)
	中小企業創業者支援事業	(5,300) 17,000	創業時の安定した経営を支援するため、創業者の初期投資の負担について補助するもの ・対象者 おかやま創業ネットワークによる「特定創業支援事業」の修了者で実際に創業する者 ・補助金額 300/社
	国内プロモーション	(14,400) 45,900	観光客・コンベンション・企業誘致・特産物の販路拡大等を図るため、国内で各種プロモーションを実施 ・関東、関西、九州等で物産展等の開催 ・スマホスタンプラリー ・フリーペーパー作成、機内誌掲載によるPR 等

4 その他の主な事務事業

金額欄の()は一般財源充当額、単位:千円

区分	事務事業名	金額	説明
総務費	社会保障・税番号制度に伴うシステム改修等	(0) 30,000	国の緊急経済対策に係る補正 平成27年10月開始予定の社会保障・税番号制度に伴う、中間サーバー整備に係る地方公共団体情報システム機構への負担金 補助率 国10/10
		(66,900) 106,000	共通基盤システムの改修等 補助率 国10/10(補助対象経費 39,100)
		(40,288) 83,000	住民記録システムの改修等 補助率 国10/10(補助対象経費 42,712)
	土地開発公社貸付金	(3,000,000) 3,000,000	将来的な一般会計負担の軽減及び土地開発公社財政健全化のための貸付を実施
	公共施設等整備基金積立金	(4,000,000) 4,000,000	平成26年度剰余見込額の一部を市有施設耐震化や老朽化対策等の財源として積立て
民生費	要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業補助金	(2,000) 8,000	国の緊急経済対策に係る補正 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業を実施する岡山県社会福祉協議会に対し貸付原資を補助 補助率 国3/4
衛生費	母子保健普及啓発事業	(0) 1,080	国の緊急経済対策に係る補正 妊娠・出産に対する小冊子を配布し、妊孕(よう)性についての正しい知識の普及啓発を実施 妊孕性・・・妊娠のしやすさ 補助率 国10/10
土木費	交付金道路新設改良事業	(80) 58,622	国の緊急経済対策に係る補正 (補正後 2,451,113) ・西大寺山陽線赤穂線跨線橋耐震補強 20,000 ・九幡東岡山停車場線目黒橋耐震補強 8,622 ・川入巖井線野花大橋長寿命化対策 30,000 補助率 国 5.5/10
教育費	学校耐震改修整備事業	(1,980) 304,692	国の緊急経済対策に係る補正 (補正後 6,804,692) 小・中学校の校舎耐震改修整備事業 ・西大寺小学校 (1棟) 68,373 ・操山中学校 (1棟) 236,319 補助率 国1/3
下水道事業会計	下水道ポンプ場整備事業	(0) 100,000	国の緊急経済対策に係る補正 (補正後 1,378,634) ・天瀬ポンプ場の耐震改修工事 100,000 補助率 国1/2

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

補足資料 ページ	事業名	記者発表資料 掲載ページ
1	プレミアム付き商品券発行事業	6
2	まち・ひと・しごと創生総合戦略策定経費	6
3	UIJターン希望者のための民間賃貸住宅を活用した お試し住宅提供事業	6
4	UIJターン希望者のための就職・転職活動支援事業	6
5	子育てパパ・プレパパ応援事業	6
6	プレーパーク普及事業	6
7	「ええとこ発見図」作成事業	6
8	中小企業経営改革支援事業	7
9	販路開拓・ハンズオン支援事業	7
10	地域産品ブランド力向上支援事業	7
11	情報発信支援事業	7
12	中小企業創業者支援事業	7
13	国内プロモーション	7
14	社会保障・税番号制度に伴うシステム改修等	8
15	土地開発公社貸付金	8
16	要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業補助金	8
17	母子保健普及啓発事業	8
18	交付金道路新設改良事業	8
19	下水道ポンプ場整備事業	8

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 プレミアム付き商品券発行事業

1 事業の趣旨

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用したプレミアム付き商品券の発行により、市内消費を拡大・促進することで、市内中小企業等のサービス・商品販売を促進し、地域内経済の好循環を創出しようとするもの

2 事業内容

(1) 商品券の概要

1冊12,000円（プレミアム分2,000円）の商品券を10,000円で販売予定

(2) 発行総額・部数 約48億円 約40万冊

(3) 購入・使用者

市民並びに市外の方も購入・使用可とする

(4) 販売方法

購入希望者は往復はがき等による申し込みをしてもらう予定（多数の場合は抽選を予定）

(5) 取扱店

市内の小売業・サービス業事業者を中心に関係機関等の意見を参考に幅広い業種を検討

3 事業費

(1) 歳出額

・プレミアム付き商品券実行委員会負担金 949,301千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金 799,701千円

・県支出金 149,600千円

合計 949,301千円

担当課名	経済局産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 堤 修治
電 話	内線 4520
	直通 803-1323

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定経費

1 事業の趣旨

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定された国・県の総合戦略を勘案し、岡山市の人口の現状と将来の展望を提示する岡山市の人口ビジョンと、これを踏まえた5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するもの。

2 事業内容

岡山市の人口ビジョン及び「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の平成27年度中の策定に向けた作業を行う。

3 事業費

(1) 歳出額	10,000千円
(2) 財源内訳	
・国庫支出金	10,000千円

担当課名	政策局政策企画課
担当者名	地方創生担当課長 二宮 誠
電 話	内線 3581 直通 803-1040

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 UIJターン希望者のための民間賃貸住宅を活用したお試し住宅提供事業

1 事業の趣旨

地方の人口減少、首都圏への人口流出が進む一方、震災以降、本市へのUIJターン希望者が増えつつある。この状況を踏まえ、UIJターン希望者へ、生活環境の確認や就職・転職活動、本住居の確保など、移住のファーストステップとして短期のお試し移住に活用できる住宅を提供することで、本市への移住の促進し、地域の活性化を図る。

2 事業内容

(1) 対象者

県外から本市へのUIJターンを希望する、同居親族のいる世帯

(2) 提供戸数

40戸

(3) 利用可能期間

最長6ヶ月まで（延長なし） ※敷金、礼金負担無し

(4) 補助内容

○家賃：33,000円／月を上限として補助

①家賃基準額48,000円までの場合→自己負担額として一律15,000円を設定

②家賃基準額を超えた場合→超えた部分について自己負担額に追加

○家賃保証保険：家賃1ヶ月分（48,000円が上限）を補助

○仲介手数料：同上

(5) 実施方法

家主、仲介業者の確保・調整、対象物件の募集、申請窓口等業務等について業務委託により実施（補助金の支給決定及び支給は市が実施）

3 事業費

(1) 歳出額

15,000千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金	10,500千円
・一般財源	4,500千円
合計	15,000千円

担当課名	政策局事業政策課
担当者名	課長 小野 典生
電 話	内線 3590
	直通 803-1042

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 UIJターン希望者のための就職・転職活動支援事業

1 事業の趣旨

地方の人口減少、首都圏への人口流出が進む一方、震災以降、本市へのUIJターン希望者が増えつつある。UIJターンは転職を伴うことが多く、首都圏など遠方からの場合は交通費等が大きな負担になる場合が多いため、企業面接で来岡する際の交通費の一部を補助し、本市へのUIJターンの促進を図る。また、補助対象者へのニーズ等の調査を行うことで、今後の本市のUIJターン促進にかかる取組の参考にする。

2 事業内容

(1) 補助対象者

首都圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県を想定）在住で市内企業へ就職・転職しようとする者

(2) 補助内容

- 新幹線（のぞみ利用）往復料金の半額を補助
- 1人につき最大2回まで補助（同一企業の面接を受ける場合に限る）
- 1回あたりの補助額は、東京一岡山間往復料金の半額を上限とする

(3) 補助人数

50人

※1人につき最大2回まで補助可能なため、件数としては100件が最大

(4) 実施方法

首都圏のUIJターン希望者等への周知・PR、補助申請の募集・受付、対象者へのアンケート調査・分析等について業務委託により実施（補助金の支給決定及び支給は市が実施）

3 事業費

(1) 歳出額

4,000千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金	2,800千円
・一般財源	1,200千円
合計	4,000千円

担当課名	政策局事業政策課
担当者名	課長 小野 典生
電 話	内線 3590
	直通 803-1042

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

[事務事業名] 子育てパパ・プレパパ応援事業

1 事業の趣旨

子どもを安心して産み育てることのできる社会づくりの支援のため、男性の育児参加に関する意識の高揚を図ることを目的とし、父親の育児参加を促すことで、すべての人が安心して、ゆとりを持って子どもを産み育てることができるまちづくりを推進する。

2 事業内容

(1) 対象者

市内のパパ・プレパパ

(2) 実施内容

男性が子育てと働き方について見直す場を提供し、子育てへの参加を促進するとともに、家事、育児に対するスキルアップを図ることで、母親の子育てに対する負担感を減少させる。

- ・男性の子育て支援研修
- ・助産師による模擬妊婦体験、もく浴の仕方等のスクール
- ・パパの手作り料理教室&イクメン応援講座
- ・「こそだてぼけっと」によるイクメン応援コンテンツの提供

3 事業費

(1) 歳出額

・子育てパパ・プレパパ応援事業 1,000千円

(2) 歳入額

・国庫支出金 700千円

・一般財源 300千円

合計 1,000千円

担当課名	岡山っ子育成局 こども企画総務課
担当者名	課長 小西 洋史
電 話	内線 4760 直通 803-1220

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

[事務事業名] プレーパーク普及事業

1 事業の趣旨

子どもが安全で健やかに育つ地域環境をつくるため、子どもの遊び場づくりを通じて、地域の子育て支援環境を充実させることを目的として、地域の公園をフィールドとして、実体験を伴った冒険的で豊かな遊びができる場としてのプレーパーク（以下「プレーパーク」という。）を、市民との協働により実施するとともに、プレーパークを地域で提供できるプレーリーダーを育成する活動を行う。

2 事業内容

(1) プレーパークの開催

- ・市内の公園において、「プレーパーク」を開催
- ・地域のボランティアをつのり、「プレーパーク」の地域への周知を図る。

(2) プレーリーダー養成講座の開催

「プレーパーク」開催と合わせ「プレーパーク」を地域で提供できるプレーリーダー養成講座を、各プレーパークの開催前・後に実施。

(3) プレーリーダー養成講座受講者等による研修会の実施

養成講座受講者、ボランティア参加者等による研修会を、全「プレーパーク」開催終了後に行い、各地域での開催状況や手法を共有するとともに、各地域が協力しあう関係づくりの場とする。

3 事業費

(1) 歳出額

- ・プレーパーク普及業務委託 6,900千円

(2) 歳入額

- ・国庫支出金 4,700千円
- ・一般財源 2,200千円

合計 6,900千円

担当課名	岡山っ子育成局 こども企画総務課
担当者名	課長 小西 洋史
電 話	内線 4760 直通 803-1220

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 「ええとこ発見図」作成事業

1 事業の趣旨

地域全体の健康づくりへの意識や連携を深めるため、ウォーキングルートや地域のおすすめスポットなどを盛り込んだマップを、地域が主体となって作成するもの。

2 事業内容

- ・36中学校区単位で、健康市民おかやま21推進団体等が中心となり、マップ作り実行委員会を立ち上げる。
- ・地域内の各組織をはじめ、新たな組織団体へも参加を呼び掛け、協働で、各地域のウォーキングルートやお勧めスポットなどを盛り込んだマップを作成する。

3 事業費

(1) 歳出額

・委託料	6,930千円
・需用費	970千円
合計	7,900千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金	5,400千円
・一般財源	2,500千円
合計	7,900千円

担当課名	保健福祉局保健管理課
担当者名	課長 荒島茂樹
電 話	内線 5750
	直通 803-1250

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 中小企業経営改革支援事業

1 事業の趣旨

経営改革を図ろうとする中小企業者に、中小企業診断士による経営改革計画書の作成費及びコンサルティング費用と、経営改革計画に沿った経営改革に取り組む費用とをセットで支援することで、業績アップ、経営安定・改善、雇用の確保・拡大などを図る。

2 事業内容

中小企業診断士による経営改革計画書を作成し、経営改革に取り組む中小企業に対し、経営コンサルティング費用と経営改革計画書に沿った設備投資費や店舗改装費等に補助金を交付する。

3 事業費

(1) 歳出額

・経営改革事業費補助金 60,000千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金 41,200千円

・一般市費 18,800千円

合計 60,000千円

担当課名	経済局産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 堤 修治
電 話	内線 4520
	直通 803-1323

平成26年度2月補正予算補足資料

〔事務事業名〕 販路開拓・ハンズオン支援事業

1 事業の趣旨

県外見本市等に出展経験の少ない市内製造業者等に対し、専門家による一貫したアドバイス（出展前の準備段階から展示会への出展、出展後のフォロー）をすることで、出展効果を高め、販路拡大を図るもの。

2 事業内容

(1) 対象者

見本市に出展経験の少ない市内製造業者等で、出展効果のある展示手法等のアドバイスを希望する者。（4社程度）

(2) 実施内容

きめ細やかなアドバイス

- ①課題の洗い出し、②課題解決に向けたアドバイス、③見本市当日同行、④出展後のフォロー

(3) 実施方法

対象者の抱える課題に精通した外部専門家を、原則1社につき1名選定しアドバイスを希望する企業に派遣する。

3 事業費

(1) 歳出額

・地場産業振興事業費 2,200千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金 1,500千円

・一般財源 700千円

合計 2,200千円

担当課名	経済局産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 堤 修治
電 話	内線 4520
	直通 803-1329

平成26年度2月補正予算補足資料

〔事務事業名〕 地域産品ブランド力向上支援事業

1 事業の趣旨

地域資源等を活用、組み合わせた消費者志向の製品を開発するため、市内製造業者等に対し、専門家によるアドバイス（各社に応じた新たなブランドイメージ、パッケージの考案、キャッチコピーの発案等）を行うことで、販路拡大を図るもの。

2 事業内容

(1) 対象者

消費者志向の製品開発及びブランド力向上等のため、専門家のアドバイスを希望する市内製造業者等。（5社程度）

(2) 実施内容

①過去の成功事例等を紹介する講演会

②自社製品の強みを引き出し、消費者を意識した製品開発づくりのためのアドバイス

(3) 実施方法

専門家が直接企業を訪問し、企業の文化や風土、自社製品の強み等のヒアリングを行い、その強みを最大限に生かしたブランドづくりに必要なアドバイスを行う。

3 事業費

(1) 歳出額

・地場産業振興事業費 1,900千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金 1,300千円

・一般財源 600千円 合計 1,900千円

担当課名	経済局産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 堤 修治
電 話	内線 4520
	直通 803-1329

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 情報発信支援事業

1 事業の趣旨

市内中小企業は、優れた技術・製品・商品等を持ちながら、海外や県外に販路を開拓するには人員や資金に余裕がなく、新規取引先の開拓に苦慮している。

そこで、インターネットを活用した全国、海外への販路開拓を支援することで、業績アップ、経営安定・改善、雇用の確保・拡大などを図る。

店舗サービス・販売事業者の中には、売上が減少したり、伸び悩んでいる事業者もあるが、人員や資金など様々な要因で、新規の顧客獲得に積極的に取り組めていない。

そのような事業者には、ネットを利用した宣伝広告や販売による販路開拓を支援することで、業績アップ、経営安定・改善、雇用の確保・拡大などを図る。

2 事業内容

- (1) インターネット動画を活用した販路開拓のセミナーを開催
- (2) インターネット動画を活用した販路開拓に取り組む中小企業に対し、動画作製及び販売促進費等に補助金を交付
- (3) ホームページを作製し、ネットで宣伝広告や販売を行う事業者に対し、ホームページ作製費とネット宣伝広告・販売に関するコンサルティング費に補助金を交付

3 事業費

(1) 歳出額

・情報発信事業費補助金 18,100千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金 12,400千円

・一般市費 5,700千円

合計 18,100千円

担当課名	経済局産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 堤 修治
電 話	内線 4520
	直通 803-1323

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 中小企業創業者支援事業

1 事業の趣旨

創業塾等でしっかり学んだ創業希望者であっても、創業時には多大な資金が必要なことから、創業を断念したり、創業しても継続できず廃業する創業者がいる。そこで、創業者の初期投資の負担を支援することにより、創業時の安定した経営を支援し創業への気運を高め、創業者の増加を図る。

2 事業内容

産業競争力強化法の規定に基づく創業支援事業計画に係る認定を受けた岡山市と支援団体「おかやま創業ネットワーク」により、当該計画の中の「特定創業支援事業」の支援を受けて創業する創業者に対して創業開設経費を補助する。

3 事業費

(1) 歳出額

・ 創業者開設事業費補助金 17,000千円

(2) 財源内訳

・ 国庫支出金 11,700千円

・ 一般市費 5,300千円

合計 17,000千円

担当課名	経済局産業振興・雇用推進課
担当者名	課長 堤 修治
電 話	内線 4520
	直通 803-1323

平成26年度補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 国内プロモーション

1 事業の趣旨

岡山市の知名度やイメージが全国的にあまり浸透していないことから、観光客数の増加、特産物の販路拡大等を図るため、国内で各種のプロモーションを展開する。

2 事業内容

岡山市へのさらなる誘客促進を図るため、主要都市などで開催される観光素材説明会、観光展、旅行会社訪問活動を行い、岡山の観光情報の提供や旅行商品造成の促進などを展開していく。また、岡山市内広域での周遊企画を展開し、観光客の滞在時間の延長を図る。さらに、岡山市における伝統工芸や郷土料理など、その地域にある本当の“魅力”にスポットライトをあてた記事を、フリーペーパーや機内誌等への掲載等などを行うことにより、岡山市のイメージ、ブランド化の構築を図る。

- (1) 主要都市などで開催される観光素材説明会、観光展、旅行会社訪問活動等
- (2) スマートフォンを使った広域周遊企画
- (3) 岡山市の“魅力”を伝えるフリーペーパー作成、機内誌等への記事掲載
- (4) web、SNS、ポスターなどを活用した情報発信等

3 事業費

(1) 歳出額

○観光素材説明会、観光展、旅行会社訪問活動	5,600千円
○スマートフォンを使った広域周遊企画	17,400千円
○フリーペーパー作成、機内誌等への記事掲載	12,600千円
○web、SNS、ポスターなどを活用した情報発信等	10,300千円
計	45,900千円

(2) 財源内訳

・国庫支出金	31,500千円
・一般財源	14,400千円
合計	45,900千円

担当課名	経済局 観光コンベンション推進課
担当者名	課長 橋本 哲哉
電 話	内線 4530 直通 803-1332

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 社会保障・税番号制度に伴うシステム改修等

1 事業の趣旨

社会保障・税番号制度の導入に伴い、地方公共団体と国の機関間等で情報連携するための対応として、中間サーバーの整備に係る負担金の支出、情報システムの改修を行うもの。

2 事業内容

国の緊急経済対策に係る補正に伴い、地方公共団体情報システム機構が地方公共団体に代わって整備する中間サーバーの負担金、共通基盤システムの改修等及び住民記録システムの改修等の経費について、補正するもの。

3 事業費

(単位：千円)

	事業費	財源内訳		
		国補助金	補助率	一般財源
地方公共団体情報システム機構負担金	30,000	30,000	10/10	0
共通基盤システムの改修等	106,000	39,100	10/10	66,900
住民記録システムの改修等	83,000	42,712	10/10	40,288
合 計	219,000	111,812		107,188

担当課名	総務局総務企画課 番号制度導入管理室
担当者名	番号制度担当課長 松本郷志
電 話	内線 3417 直通 803-1052

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 土地開発公社貸付金

1 事業の趣旨

岡山市土地開発公社の長期保有地について、借入利息による簿価の増加を抑制し、公社の経営健全化をはかるとともに、将来的に市が買戻しを行う際の一般会計負担を軽減するため、市から無利子貸付を行うもの。

2 事業内容

(1) 貸付先

岡山市土地開発公社

(2) 貸付金額

3,000,000千円

(3) 貸付期間

3年

(4) 貸付金利

無利子

3 事業費

(1) 歳出額

・土地開発公社貸付金 3,000,000千円

(2) 財源内訳

・一般財源 3,000,000千円

担当課名	財政局財産活用マネジメント推進課
担当者名	課長 今尾 繁
電 話	内線 4430
	直通 803-1150

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業補助金

1 事業の趣旨

一定の居住用不動産を有し、将来にわたり当該居住用不動産に住み続けることを希望する要保護の高齢者世帯の自立を支援し、併せて生活保護の適正化を図る。

2 事業内容

要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業を実施する社会福祉法人岡山県社会福祉協議会に対して、貸付原資の積み立てに要する費用を補助するものである。

3 事業費

(1) 歳出額

要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業補助金 8,000千円

(2) 財源内訳

国庫支出金（補助率 3/4） 6,000千円

一般財源 2,000千円 合計 8,000千円

担当課名	保健福祉局生活保護・自立支援課
担当者名	課長 山田 秀和
電 話	内線 5940
	直通 803-1349

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 母子保健普及啓発事業

1 事業の趣旨

妊娠・出産に対する小冊子の配布を通じて、妊孕（よう）性*についての正しい知識の普及を行う。高校生、大学生等の若い世代に対しては妊娠・出産の適齢期を知ることによって自身の人生設計における結婚・出産・育児等のライフイベントについての意識を持つ機会とし、新婚夫婦については妊娠・出産の適齢期や不妊治療の有効性について夫婦とともに考え協力していく契機とする。

※妊孕性・・・妊娠のしやすさのこと。

2 事業内容

国の緊急経済対策を活用して妊孕性に関する知識の啓発に関する小冊子を購入し、高校や大学、専門学校等への出前講座で教材として活用するほか、健康市民おかやま21関係等の催し物や、婚姻届を受け付ける区役所・保健所・地域センター等の窓口でも配布する。

3 事業費

(1) 歳出額

・ 需用費 1,080千円

(2) 財源内訳

・ 国庫支出金（補助率10/10） 1,080千円

担当課名	保健福祉局保健管理課
担当者名	課長 荒島 茂樹
電 話	内線 5750 直通 803-1251

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 交付金道路新設改良事業

1 事業の趣旨

南海トラフ巨大地震の発生が想定される中、橋梁の落橋等が発生した場合には、二次災害の発生や道路ネットワークの寸断、また救急・救護活動や緊急物資の輸送、復旧活動等に多大な支障を与えることとなります。

また、高度成長期に多数建設された道路インフラの老朽化が進む中、特に重要なインフラである橋梁を適切に維持管理し、長寿命化対策を図ることが喫緊の課題となっています。

このため、緊急輸送路上の橋梁の耐震補強工事と、老朽化した橋梁の長寿命化補修工事を実施することにより、安全・安心な都市インフラの確保を図ります。

2 事業内容

(1) 対象

- ・ 橋梁耐震補強：2橋
目黒橋（県道九幡東岡山停車場線）
赤穂線跨線橋（県道西大寺山陽線）
- ・ 橋梁長寿命化：1橋
野花大橋（県道川入巖井線）

(2) 内容

橋梁の耐震補強工事および長寿命化補修工事

3 事業費

(1) 歳出額

58,622千円

(2) 財源内訳

- ・ 国庫支出金（補助率 国55/100） 32,242千円
- ・ 地方債 26,300千円
- ・ 一般財源 80千円

担当課名	都市整備局道路管理課
担当者名	課長 頼経 秀智
電 話	内線 3660
	直通 803-1416

平成26年度2月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 下水道ポンプ場整備事業

1 事業の趣旨

国の緊急経済対策にかかる補正予算に伴い下水道ポンプ場の整備促進を図る。

2 事業内容

岡山市中心部の浸水被害防止機能を有する天瀬ポンプ場（ポンプ棟）の耐震改修を促進し、早急にプレート境界型及び直下型地震動に対する天瀬ポンプ場の耐震化を図る。

3 事業費

（1）歳出額

・ポンプ場整備事業 100,000千円

（2）財源内訳

・国庫支出金（補助率 国1/2） 50,000千円
・起債 50,000千円

担当課名	西部建設課
担当者名	課長 尾藤 博
電 話	内線 4950 直通 803-1502